

# 意欲ある学生の自主研究活動支援事業「おたすけ NEO」

## 2023年度 募集のお知らせ

おうえんします たかみを目指す すぐれた けんきゅう NEO

STEAM・融合教育開発機構は今年も学生の自主的な学習・研究を応援する事業「おたすけ NEO」を実施します。頑張っている学生の皆様からの積極的な応募を歓迎します。

### 【企画趣旨】

本機構は学際領域に発展する萌芽的な研究の種を育てるべく、〔A〕（学生自身による理工系もしくは文理融合型に関する自主的な学習・研究）〔B〕（本機構が定めた課題にもとづく自主的な学習・研究）いずれかを目的とするグループ活動に対して、機構から補助を行います。学生たちの自主性を重んじるとともに、学生たちが広い視野を持つこと、学年や専門を横断して多様な考え方に触れ、コミュニケーション力・創造力・インスピレーション力を磨くことを期待します。

また上記の観点から、募集対象は理工系分野の学生に限定しません。文理・専門を問わず、得意分野が異なる学生同士の交流を推奨します。

### 【補助内容】

・採択された活動計画に必要な物品・旅費に対する購入支援

（1課題上限20万円。体験費・講師謝金等も補助できる場合があります）

#### 参考：これまでの購入支援例

##### 〔A〕自由型

- ・IT関係に興味を持つメンバーが集まりアプリ制作・電子工作などを通してデータサイエンスのスキルを身につける活動の旅費や書籍費の補助
- ・学年や専攻を横断して物理、数学、情報を議論し合う会に書籍費を補助
- ・企業訪問（対面＋オンライン）など産学連携による異分野交流を行うグループへの撮影機材、講師謝金、バス借り上げ費補助
- ・学生と若手実務者が繋がるネットワーク（産学協働を促進するような交流の場）を構築することを目的にワークショップや勉強会を開くグループへの会場費・講師謝金補助

##### 〔B〕課題型

- ・手すり除菌ロボ（階段の手すりを除菌できるロボット）開発を目指すグループに対する、電子工作に必要な物品の補助〔課題テーマ：withコロナ〕
- ・コロナ禍における本学学生・教職員を中心としたオンデマンド・コンサートの開催するグループへの録音・撮影機材の購入、録音編集にともなう謝金補助〔課題テーマ：withコロナ〕
- ・活動を通して自身の食を見つめ直し、農作物が生産される背景を学び、農業を中心とした人と人のつながりや地域のコミュニティに触れることを目的として農業体験や農業ボランティアに参加するグループへの旅費補助〔課題テーマ：SDGs〕

・採択された活動計画に関する相談支援（活動内容・活動計画について、本機構のメンバーがアドバイザーとして相談に乗ります）

## < 募集要項 >

### 応募分野

- ・ 下記のA・Bいずれかを目的とする2名以上のグループ活動

〔A〕 自由型（理工系あるいは文理融合型の研究テーマに限る）

〔B〕 課題型（本機構が定めた課題にもとづく研究テーマを各自設定する。分野不問）

今年度課題は「STEAM」（※）

※ Science,Technology,Engineering,MathematicsにArts（芸術、教養）を加え、その頭文字を取った言葉。5つの領域の知識・技術を関連づけることで社会の課題を解決し、人間の生活を豊かにすることを目指す。例：プログラミング、ディープラーニング、AIなど

※ 学生自身が計画した「自主的」な学習・研究を応援したいという観点から、〔A〕〔B〕の両分野において、所属研究室で進めている集団的な研究プロジェクト、あるいはその一部と考えられる活動は、採用しません

### 応募資格者

- ・ 奈良女子大学および同大学院人間文化研究科の正規課程の在学生

### 選考基準

- ・ 書類審査により採択グループを決定します。

書類のみによる判断が困難な場合は、面接を行う場合があります。

- ・ 書類は以下の基準に従い評価します。

1. 計画の具体性

2. 計画の創造性・独自性

※ 企画趣旨にもとづき、「おたすけNEO」は、学生の自主性を重視します

3. 活動の効果（学習効果・有用性・波及効果など）

※ 企画趣旨にもとづき、「おたすけNEO」は、多様な専門性・考え方を持つ学生同士（得意分野が異なる学生同士）の交流を推奨します

※ 上記の「得意分野」は、大学で学んだ専門・専攻分野という意味ではありません。専門・専攻分野に囚われず、個々人が持つ能力や特技を生かした活動計画を期待します

### 採択後の注意事項

- ・ 採択後は、グループごとに1名、担当教員を確保してください。担当教員には、パソコン等の備品を購入した場合の管理や、出張の際の学生出張理由書への押印などをお願いする場合があります。
- ・ 10月～11月頃に研究相談を兼ねた中間報告（口頭発表）をしてもらいます。
- ・ 年度末に活動報告書（本機構のウェブサイト及び冊子等の形で公開予定）を作成・提出してもらいます。
- ・ 募集条件から逸脱した場合は、採択を取り消す可能性があります。

## **応募の手順**

- ① 応募票に必要事項を記入してください（別紙書式あり）
- ② 実施計画書に必要事項を記入してください(別紙書式あり)
- ③ 上記①②は1つのWordファイルにまとめています。PDFまたはWordファイルの形で電子メールに添付し、件名を「【おたすけNEO 2023年度応募】（氏名）」として下記アドレスに提出して下さい。

STEAM・融合教育開発機構 [rise@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:rise@cc.nara-wu.ac.jp)

電子メールで提出できない場合に限り、紙媒体での提出を受け付けます。コラボレーションセンターZ207まで書類を持参して下さい。

基本は平日の午前10時から午後5時までは開室していますが、時間帯によって閉まっている場合もあります。事前の電話確認（0742-20-3266）をお願いします。

## **応募締め切り・スケジュール**

- ・ 応募締切：6月30日（金）
- ・ 採択者への連絡は7月7日（金）を予定

## **問い合わせ先**

電子メールによる質問を受け付けます。件名を「【おたすけNEO 2023年度質問】（氏名）」として[rise@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:rise@cc.nara-wu.ac.jp)までお送りください。

STEAM・融合教育開発機構「おたすけNEO」 担当